

2014

4

広報

隠岐の島



特集

島を巡る、森の資源

～木質ペレットが新たなエネルギーに～

祝！超高速船「レインボージェット」就航

しまね流福祉のまちづくり表彰受賞「西郷中町町内会連合会」

隠岐の島町観光祈願祭 3月9日(隠岐モーモーチーム)

2014隠岐の島町観光祈願祭が開催されました。

写真は、オーブニングセレモニーで踊りを披露する、町立保育所(園)の園児の皆さん。「牛突き音頭」にのせた元気あふれる踊りで、会場をにぎわせました。(詳しくは、広報「隠岐の島」5月号に掲載予定。)

特集

島を巡る、森の資源

——木質ペレットが新たなエネルギーに——

隠岐の島町は、周囲を海で囲まれ、面積（242.95Km²）の約80%を森林が占めるなど、豊かな自然に恵まれています。

この豊かな自然を自然エネルギーとして有効に活用する循環型の社会を目指すため、平成20年に「隠岐の島町バイオマスタウン構想」が策定されました。

この構想では、海や山の資源を利用した里山・里海の活性化、食品廃棄物や廃食油などを利用した燃料製造などに取り組んでいくこととしています。

今回の特集では、本町の自然エネルギーを活用した様々な取り組みの中から、木質バイオマスを生かした新たなエネルギーとして注目される「木質ペレット」についてご紹介します。

自然エネルギーの必要性

健康で快適な生活環境を確保するとともに、すぐれた自然環境の保全整備を図ることは、いまや人類共通の課題となっています。

今まで、社会経済活動や日常生活を営むうえで大量のエネルギーを消費し、自然に大きな負荷をかけてきました。石油などの燃料を中心とした大量のエネルギー消費は、資源の枯渇をはじめ、地球温暖化を促進し、地球規模におよぶ環境問題を引き起こしています。

さらに、日本国内では、十分なエネルギー確保ができず、海外に依存している状況であり、経済活動を行ううえでの問題の一つもなっています。

しかし近年、社会経済活動などの分野においても環境保全への重要性が認識されるようになり、新エネルギーへの取り組みが求められています。

本町でも、今後は、恵まれた自然を活かし、無尽蔵ともいえる太陽光、山林資源、風力など、島にある再生可能なエネルギーを積極的に活用する必要があります。

この新エネルギーへの取り組みは、本町が目指す循環型社会づくりに通じるものであり、島外に向け大きく発信すべき先進的な試みにつながるものです。

木質バイオマスとは？

木質バイオマスは、木材からなる再生可能な、生物由来の有機性資源です。

様々な自然エネルギーの中でも、自然環境や経済活動の発展に大きな可能性を秘めているものの一つです。

【木質バイオマスの種類】

- ①商品化されないため、林地に放置された間伐材
- ②製材工場などから発生する樹皮や背板など
- ③剪定された木の枝など
- ④松くい虫被害木・風倒木など

これらの今まで注目されなかった資源を有効に活用することにより、持続可能なエネルギーの造成を図り、地球環境にやさしい林業を中心とした循環型社会をつくることができます。

さらに、木に新たな価値が生まれることにより、森林の間伐、林地残材の搬出、造林促進などの林業振興につながるとともに、里山再生、洪水や土砂災害の防止にもつながります。

※隠岐の島町で利用できない間伐材や製材端材などの量は、年間約7,700m³（表1参照）と推定されています。



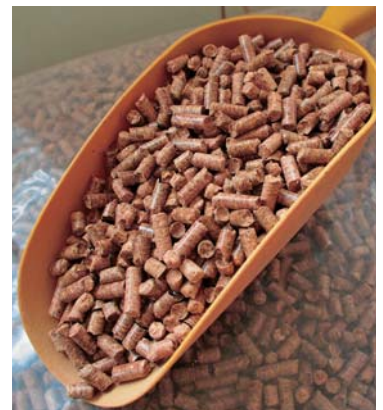
表1 隠岐の島町の年間の木材伐採量と利用量

全体	17,500m ³ (年間のマツ・スギの伐採量)		
内訳	山に放置 6,200m ³	製材所へ搬出 5,000m ³	丸太で本土へ 出荷 6,300m ³
		端材 1,500m ³	製品 3,500m ³

合計7,700m³が、未利用材



▲間伐した木材が放置された森林



▲木質ペレット

木質ペレットとは？

本町では、木質バイオマスを利用した自然エネルギー製品の中でも、木質ペレットの活用について、調査・検討を重ねています。

【木質ペレットの特徴】

■活用法

主に家庭用ストーブや大勢の人が集まる建物の給湯・冷暖房用ボイラの燃料として利用します。

■原料

丸太・樹皮・おがくずなど

■製造法

原料となる木材を細かく砕き、乾燥させ、熱を加えて成形機で粒状に固めたもの

■大きさ

長さ1〜2センチ、直径6〜12ミリのものが主流

■利点

- ① 成形するため、大きさが均一で、(小型の顆粒状) 軽く、扱いやすい。
- ② 原料が圧縮され、品質も安定しており、燃焼効率が低い。
- ③ ペレットに含まれる水分の割合(含水率) が低く、着火しやすい。
- ④ 搬送・保管に便利で、長期間の貯蔵が可能。
- ⑤ 燃焼することで空气中に二酸化炭素を排出するが、その二酸化炭素は、もともとの原料が成長過程で吸収したもので、化石燃料が新たに二酸化炭素を生み出すのとは違い、二酸化炭素排出削減に大きな効果がある。

循環する森の資源

下図は、木質ペレットを製造・活用した場合、まちの木質資源がどのように循環するのかを表しています。森の資源は、余すところなく、貴重な資源として利用されます。

⑧ 豊かな森



▲ 燃焼されたペレットの灰は、農地や林地の肥料に利用され、豊かな森づくりに役立ちます。

① 切り出し



▲ 森から主材・間伐材が切り出されます。

② 製材所



▲ 切り出された木材は、製材所に集められます。

③ 利用されない木材



▲ 製品とならない間伐材(写真右)や製材から出た端材(写真左)が発生します。



⑤ ペレット販売



▲ ペレットは、家庭用・事業所用として販売される予定です。(写真は、新潟県阿賀町で作られたペレット)

④ ペレット工場



▲ ペレットは、木材を破碎し、成形して作られます。(写真は、新潟県阿賀町のペレット工場)

⑦ 灰も活用



▲ 燃焼されたペレットの0.7%が灰になります。

⑥ 燃料に使用



▲ 家庭や事業所などで、ストーブやボイラーの燃料として使用されます。(写真は、役場本庁に設置されているペレットストーブ)

経過

平成25年7月



松田町長へ報告書を提出する
田中一隆委員長(写真右)
及び宇野正委員(写真中央)(役場本庁)

「**隠岐の島町木質ペレット製造設備整備事業検討委員会**」における「**検討報告書**」を町長に提出しました。

経過

平成25年2月～6月

「**隠岐の島町木質ペレット製造設備整備事業検討委員会**」を随時開催

木質ペレットの製造及び利活用における先進地の行政機関、製造工場、活用施設などを調査・研究し、本町での可能性について検討しました。

経過

平成25年1月

「**隠岐の島町木質ペレット製造設備整備事業検討委員会**」を設置

町・県・林業・製材業・建設業などの関係機関が一体となつて、木質ペレットの製造及び利活用について調査・検討を開始しました。

今後

平成26年4月～

隠岐の島町木質ペレット製造設備整備事業検討委員会の報告書をもとに、製造設備の規模、適正な生産量、利活用規模など、ペレット事業の実現に向けた更なる分析・調査を実施する予定です。

経過

平成25年12月

木質ペレットの利活用に関する講演会を開催

ペレット事業の先進地である、新潟県阿賀町役場の担当職員2名を講師にお招きし、木質ペレットの利活用による効果や山林の再生・整備などについて講演していただきました。

※新潟県阿賀町は、木質ペレットの製造及び利活用について、行政・関係者・町民が一体となつて取り組み、木質ペレットの製造開始後、約2年間で当初の生産数量目標を達成する見込みとなるなど、ペレット事業の先進地となっております。



開催された講演会の様子

～多種多様な木質ペレットの可能性、未来の隠岐を見据えて～

荒廃が進み、森林が有する本来の多面的機能が損なわれつつある本町の森林に、今一番必要なことは、荒廃の元となつている雑木竹の伐採、植えたまま長年放置状態となつている木の間伐、松枯れなどの枯損木の伐採及びその跡地への植林ではないかと思ひます。

まずは、「木を伐る」、そして「木を採る」、最後に「木を植える」と言う循環型林業の推進が求められています。

材価の低迷や後継者不足など、林業を取り巻く環境は非常に厳しい状態ではありますが、この木質ペレット事業は、単なる森林整備、林業振興ではなく、林地残材による災害の未然防止、里山再生、持続可能エネルギーの造成といった多種多様な面で核となる可能性があるのではないかと期待しています。

昨年10月、隠岐諸島は、その独特な自然や文化が世界に認められ隠岐世界ジオパークの認定を受けました。

世界が認めたこの「隠岐」を正しく伝えるためにも、森林を保全し、豊かな自然にあふれるまちにしていきたいと思ひます。



隠岐の島町役場農林水産課
主幹 藤田留美

まちのできごと

2/2

新記録達成！

ジャンボのり巻き作り

「第9回おきギネスに挑戦！ジャンボのり巻き」が、隠岐島文化会館で開催され、家族連れなど約40名の皆さんが、前回の記録21.8メートルの記録更新に臨みました。

今回は、22.4メートルのジャンボのり巻きがつくられ、新記録の達成が発表されると、参加した皆さんからは、大きな拍手と歓声があがりました。

2/4

無病息災を願って

山田客祭風流

「山田客祭風流」（町指定無形民俗文化財）が、山田神社境内で行われ、地区の皆さんは、1年の無病息災や五穀豊穡を祈願しました。

弓の神事では、鼠と鳥の描かれた的に向かちが矢を放ち、矢が的に命中すると、訪れた皆さんからは、大きな歓声と拍手が送られました。



的に向け弓を引く神事の様子

技術・家庭科作品展、習字展が開催されました

島後小中学校技術・家庭科作品展および隠岐小中学校習字展が開催され、児童・生徒の木工品や手芸品、習字作品などが展示されました。



2月8日～9日（サンテラス2階）



完成したのり巻きをみんなで持ち上げる参加者の皆さん

2/9

美しい音色を披露

ブラスの響き

吹奏楽コンサート「第23回ブラスの響き」が、隠岐島文化会館で開催されました。

西郷中学校吹奏楽部、隠岐高校吹奏楽部や「隠岐の仲間達」の皆さんによる演奏や、全員参加の合同演奏など、幅広いジャンルの全8曲が披露されました。

日頃の練習の成果を発揮し、多彩な音色を披露した皆さんに、会場から暖かい拍手が送られました。



参加者全員による合同演奏の様子

2/9

春を告げる水仙の香り

油井水仙まつり

水仙の花が咲き誇る、油井の池園地駐車場で、「第8回油井水仙まつり」が開催され、水仙の切り花の無料配布やカニ汁のふるまい、地元生産者による特産品の販売などが行われました。

また、ジオパークツアーなどのイベントも催され、訪れた大勢の皆さんは、春の訪れを告げる水仙の香りを楽しんでいました。



水仙の切り花の無料配付の様子



地元特産品販売の様子

祝 レインボージェット 就航



写真①竣工式典での餅まき(2月16日)②乗組員の皆さん③操舵室の様子④吊り上げ救助訓練の様子(2月18日)⑤船内の座席の様子

レインボージェットの概要

- 総トン数:173トン
- 全長:約27メートル
- 航海速力:約40ノット
(時速約74キロ)
- 旅客定員:256名
- 休航期間:2ヶ月間
(12月中旬~2月中旬)

隠岐と本土を結ぶ隠岐航路に、「レインボー2」の後継船となる新たな超高速船、「レインボージェット」が就航しました。

就航を祝う竣工式典が、2月16日に西郷港岸壁で開催され、集まった約200人の皆さんは、今後の安全運航を祈願しました。

「レインボージェット」は、「レインボー2」に比べて高波に強く、これまでより50センチ高い、3メートルまで運航が可能です。

さらに、休航期間が短縮されるため、これまでも増して安定的な運行が期待されます。

3月1日からの就航を前に、万が一の衝突事故などに備え、2月18日には、隠岐海上保安署や関係機関による事故対応訓練が行われました。

ヘリコプターや巡視船なども出動し、情報伝達訓練や救助訓練、傷病者対応訓練などが実施され、各関係機関の連携強化を図りました。

2/16 環境問題を広くPR エコフェスタ

住民の皆さんにゴミの減量やリサイクルへの理解を深めてもらうことを目的として、「エコフェスタINおき2014」が、隠岐島文化会館で開催されました。

会場では、大フリーマーケットのほか、地元産物の即売、環境パネル展示などが行われました。

来場した約450人の皆さんは、身近な環境問題や一人ひとりが取り組めるエコ活動について、楽しく学びました。



皆さんから募集したリサイクル可能な商品を出品した大フリーマーケットの様子

2/22 心と体の鍛錬 スポーツチャンバラ大会

今年で第7回目となる「少年健全育成スポーツチャンバラ大会」が、隠岐の島町総合体育館で行われました。

町内の小学生約70名が参加し、低学年・高学年の部に分かれて3人1組の団体戦に出場しました。

参加した皆さんは、専用の安全な柔らかな剣を使っ



高学年の部決勝戦の様子

2/25 お茶の作法を披露 原田認定こども園

原田認定こども園の年長児の子どもたち7名が、日頃から地域の方に教わり、一生懸命練習したお茶の礼儀作法を披露しました。





隠岐の島町教育委員会事務局
電話272206(代表)

スキーを通じて大きな自信 五箇中学校大山スキー研修

五箇中学校1年生20名が、1月29日から31日までの3日間、鳥取県の大山で行われたスキー研修に参加しました。

この研修は、スキーの実技面だけでなく、生活面で一人ひとりが責任を果たすこと、宿泊施設や交通機関でのマナーを徹底して守ることなどを目的として実施されました。

参加した生徒は、スキー経験者がいないため、大山到着後、平地で基本的な動きから指導をお願いしました。

実際に板を装着すると、見ているよりはるかに難しく、斜面でないのに苦労している生徒も見られました。そのため、ゲレンデに行くことを不安に感じる生徒もいたようですが、翌日の午前中に全員が初級コースを卒業し、最終的には、中級コースを全員が転倒せず滑り降りることができるようになりました。



スキー研修に参加した五箇中学校1年生の皆さん

また、ソリ遊び、レクリエーション、食事の場面でもお互い協力する姿や、男女が仲良く活動する姿が多く、それぞれが意識して行動することができました。

退所時には、大山青年の家の職員の方から、「みんなのテキパキした行動に感動しました。本当に気持ちのいい集団でした。」と評価していただくなど、生徒たちにとって大きな自信につながる有意義な研修となりました。



町指定無形民俗文化財

おんぎやくじんじやさいれいふりゆう
御客神社祭礼風流

原田地区では、毎年3月21日に、銚子の御客神社で地区全体の祈年祭を行なっています。

この祭では、2年に1度(西暦偶数年)、本祭として「御客神社祭礼風流」が行われます。

この祭礼は、祈年祭であることから、その年の五穀豊穡を祈願します。

弓を放つ「射の式」(写真1)や「饗膳(きょうぜん)の式」(写真2)に就くそれぞれの役には、細かく定まった作法があり、3月1日の御酒開(みきびらき)で役が決定してから祭礼当日まで、その作法を習熟します。

この祭礼の始まった時期は、不明ですが、祭礼の作法や決まりごとが細かく今に残されていることから、平成22年4月19日に隠岐の島町の無形民俗文化財に指定されています。祭礼が行われる御客神

社は、境内にある大きな岩を信仰の対象とする古い形が残っており、神社そのものも独特の形態をしています。

今年も、本祭が行われる年となっています。豊作を祈り厳かな祭礼が執り行われます。



写真1:宮司による射の式の様子
鳥獣を退治します。



写真2:脇神主による饗膳の式

隠岐の島町体育協会主催 大会の優勝者一覧

【第43回隠岐の島町社会人 バレーボール選手権大会】

- 男子 1位 二本松
- 女子 1位 隠岐高校

【第15回全隠岐テニス大会】

- 一般男子 1位 古川直司
- 一般女子 1位 齋藤紀子
- 宮原竜二 組
- 村上智恵子 組

【第55回全隠岐剣道選手権大会】

- 個人戦 1位 安部莉生
- 小学生低学年男女混合の部 1位 安部莉生
- 小学生中学年男子の部 1位 安部凱生
- 小学生高学年男子の部 1位 橋本光太郎
- 小学生女子の部 1位 瀧川弥聖

■団体戦

- 小学生の部 1位 東郷剣友会C

【第45回隠岐の島町レディース バレーボール選手権大会】

- 25年10月27日 1位 西郷B

【第54回全隠岐柔道選手権大会】

- 個人戦 (平成25年10月27日)
- 幼児の部 1位 小平健太(柔友会)
- 小学生低学年の部 1位 要戸奏風(柔友会)
- 小学生中学年の部 1位 藤田拓夢(柔友会)
- 小学生高学年の部 1位 藤田大翔(柔友会)
- 中学生無段の部 1位 藤田航輝(西郷中学校)
- 一般の部 1位 牧野元直(柔友会)

■団体戦

- 小学生の部 1位 柔友会D
- 一般の部 1位 柔友会OB

【第36回隠岐の島町 バドミントン選手権大会】

- シングルス (平成25年10月27日)
- 1部男子 1位 大西洋二
- 1部女子 1位 香川亜耶
- ダブルス 1位 船田直
- 2部男子 1位 大西洋二
- 2部女子 1位 鳥井光文
- 1部女子 1位 寺下勝森
- 2部女子 1位 大濱雪美
- 1部女子 1位 佐々木典美
- 2部女子 1位 宇野由賀子
- 1部女子 1位 岸根悠

本の世界を楽しもう!

図書館では、定期的に読み聞かせなどのイベントを行なっています。申込などは、必要ありませんので、お気軽にお越しください。

○おはなしのへや

ボランティアの皆さんによる絵本の読み聞かせです。幼児・児童向けにおもしろい絵本を読んでもいただけます。

日時:毎週土曜日午後3時から

○はじめてのえほん

0歳～2歳くらいの赤ちゃんと一緒に手遊びや絵本の読み聞かせを楽しめます。

日時:毎週日曜日午前10時30分から

○ブックトークの会

1人で本を読める子どもに、職員おすすめの本を紹介します。小学校低・中学年が対象です。

日時:毎月第1土曜日午後2時から

図書館だより

隠岐の島町図書館

電話08512-2-2341 Fax08512-2-9198

●開館時間10時～18時 ●休館日(月曜日・第3日曜日)

※祝日が月曜と重なった場合は開館し、翌平日は休館

蔵書点検の結果

2月に蔵書点検を行なった結果、平成25年度に不明となった資料は、26点でした。内訳は、一般書17点、郷土資料3点、児童書1点、雑誌4点、視聴覚資料1点です。

もしも、ご自宅に貸出手続きを忘れて持ち帰った資料がありましたら、速やかにご返却ください。

また、休館中には、多くのボランティアの方々の力をお借りして本と棚を掃除しました。ご協力ありがとうございました。



軽自動車税の減免申請について

町では、心身に障がいのある方の生活のために使用する場合など、一定の要件を満たす場合については、申請によって軽自動車税を減免しています。

●対象となる軽自動車

- ① 身体障がい者等の本人または、生計をともにする方が所有する軽自動車で、次のいずれかの要件を満たすもの
 - ・身体障がい者等本人が運転する軽自動車
 - ・身体障がい者等と生計をともにする方が運転する軽自動車
 - ・身体障がい者等のみで構成される世帯の方のために、常時介護する方が運転する軽自動車
- ※なお、生計をともにする方が所有する軽自動車の減免は、身体障がい者等本人が所有する軽自動車がない場合に限られます。
- ② 身体障がい者等の利用に使用するために、特別な仕様で製造されている軽自動車

●障がいの区分

- ① 身体障がい者手帳の交付を受けている方で、一定の要件に該当する方
- ② 療育手帳の交付を受けている方で、障がいの程度が「A」の方
- ③ 精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている方で、一級及び二級の障がいに該当する方
- ④ 戦傷病者手帳の交付を受けている方で、一定の要件に該当する方

※ 一定の要件については、お問い合わせください。

※ 手帳の交付日が、賦課期日(税額を決定する基準日)である平成26年4月1日以前の場合に限ります。

※ 減免は、心身に障がいのある方、一人につき1台です。

なお、普通自動車税の減免を受けている方は、減免を受けられません。

●申請に必要なもの

- ① 軽自動車税減免申請書
- ② 身体障がい者手帳等
- ③ 自動車検査証
- ④ 運転免許証
- ⑤ 印鑑

●申請期限

平成26年5月26日(月)まで

■申請・お問い合わせ先

役場税務課住民税係	電話 2 8 5 7 4
布施支所	電話 7 4 3 1 1
五箇支所	電話 5 2 2 1 1
都万支所	電話 6 2 3 1 1
中出張所	電話 4 0 0 0 2

ポイ捨てはやめましょう

町内の道路脇や、空き地などいたるところで「空き缶」や「吸い殻」などゴミのポイ捨てが見かけられます。



布施・中村地区での清掃活動の様子(平成25年3月9日)

ボランティアの皆さんによる清掃活動でも、ほとんどのゴミがポイ捨てによる空き缶などです。一部の心ない人によるこうした行為が、町の美観を損ねています。

一人ひとりが心がけ、ポイ捨てをやめ、ゴミのない美しい町をつくりましょう。

■お問い合わせ先

役場環境課生活環境係
電話 2 8 5 6 5

リサイクル袋の適正利用について

町では、缶・ビン・ペットボトルの資源ごみについて、専用のリサイクル袋により、無料で回収を行なっています。



これにより、昨年度は、計約120トンの資源ごみ(缶・ビン・ペットボトル)が回収されました。これらの資源ごみは、本土に送られ、様々な原料に加工され再利用されています。

回収に使用されるリサイクル袋は、昨年度1年間だけで約18,000枚が無料配布されましたが、この袋が、リサイクル以外の目的で使用された場合が数多くあります。リサイクル袋を他の目的に使用したり、大量に保管することは、絶対にやめ、リサイクルのため適正に使用してください。皆さまには、引き続きリサイクルの推進と省資源、ごみ減量化へのご協力を願います。

■お問い合わせ先

役場環境課清掃施設係
電話 2 8 5 6 5

子どもの悩みには、児童相談窓口をご利用ください

町では、子どもや子育て中の方のための児童相談窓口を設けています。

子どもに関する問題や不安な気持ちなどを一人で悩まないでお気軽にご相談ください。

●こんな悩みを抱えていますか？

✿ 子どもとうまく関われない、イライラするなど、子育てに不安がある

✿ 家庭内に、悩みや心配ごとがあり、話を聞いてほしい

✿ 児童虐待に関することなど

●相談日

毎週月曜日から金曜日まで

(祝日・年末年始を除く)

午前8時30分から午後5時15分まで

●その他

相談は、無料で、匿名でもご利用できます。また、相談内容の秘密は、固く守られます。

■相談受付・お問い合わせ先

役場福祉課児童福祉係

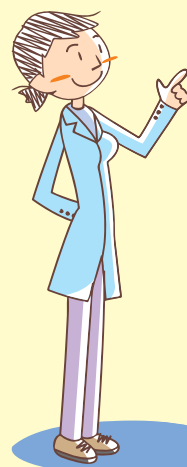
電話28577

相談受付専用

電話08029241179

Part29

こんにちは保健師です！
がん検診を受けましょう！



●がんは身近な病気です

現在、日本では、生涯を通じ、2人に1人はがんにかかり、3人に1人はがんで亡くなっています。

本町では、年平均で、男性が約67人、女性が約40人の方が亡くなっており、男性のがん死者数は、女性と比べて約1.7倍と多い状況です。

●隠岐の島町の傾向

町内で、死亡数の多いがんは、男女別に次のとおりです。

【男性】

- 1位.. 気管・肺がん
- 2位.. 胃がん
- 3位.. 肝臓がん
- 4位.. 大腸がん
- 5位.. 膵臓がん

【女性】

- 1位.. 大腸がん
- 2位.. 胃がん
- 3位.. 膵臓がん
- 4位.. 気管・肺がん
- 5位.. 乳がん・肝臓がん・胆のうがん



●早期発見の切り札は、がん検診！

働き盛りの40歳から、様々な要因で発がんリスクが高まります。

働き盛りの年代(40〜64歳)で死亡数の多いがん

男性.. 胃がん、気管・肺がん
女性.. 大腸がん、乳がん

早期のがんは、完治の確率が非常に高くなりますが、その多くは、自覚症状がほとんどありません。

早期発見・早期治療のためには、40歳になったら、症状がなくても定期的に検診を受けることが大切です。

なお、子宮頸がんは20歳代から30歳代でかかる人が増えていますので20歳になったら検診を受けましょう。

●がん検診の受け方

本町では、各種がん検診を実施しています。

各種がん検診には、集団検診と個別検診があります。

【集団検診】

各地区集会所などで実施しています。4月中に通知書を嘱託員配布します。会場や受付時間をご確認の上、おこしください。

【個別検診】

隠岐病院で受けることができます。都合の良い日を隠岐病院で予約の上、受診してください。

予約先.. 隠岐病院 健診室

電話21356

予約期間.. 平成26年5月から平成27年2月末まで

事業所健診で受診できなかった場合や、受診の機会がない場合は、ぜひ、本町が実施する検診を受けましょう。

●がん検診が無料になる年齢があります

町では、子宮がん・乳がん・大腸がん検診に、料金が無料になる年齢を設けています。

【無料対象者】

嘱託員配布の各種がん検診通知書の料金欄に、「無料」と記載されている方が対象です。

なお、がん検診の種類や年齢により、無料クーポン券が重ねて送付される場合があります。



無症状のうちに「がん」を早期に発見し、治療することが大切です。症状のない人こそ、ぜひ年に1度は、がん検診を受けましょう。

■お問い合わせ先

役場保健課健康係

電話28562

情報アンカトル

自衛隊入隊予定者激励会開催

今春、町内の県立高校を卒業し、自衛隊に入隊する3名の皆さんの激励会が、3月5日に、隠岐の島町商工会で開催されました。

この激励会は、隠岐地区防衛協会が主催し、入隊予定の皆さんの活躍を祈念しました。



激励会に参加した、入隊予定の皆さん。写真左から、森山正信さん(隠岐高校卒・陸上自衛隊)、村松楓さん(隠岐水産高校卒・海上自衛隊)、高橋瑞穂さん(隠岐高校卒・陸上自衛隊)

お問い合わせ先

自衛隊島根地方協力本部隠岐事務所
電話 2・8351

福祉のまちづくり表彰受賞

西郷中町町内会連合会

島根県が、平成25年度から実施している「しまね流福祉のまちづくり表彰」で、本町の西郷中町町内会連合会が県知事表彰を受賞されました。

しまね流福祉のまちづくり表彰は、自治会や町内会などで、住民が主体となって、見守り・声かけ・生活支援などの地域福祉活動に取り組む団体の功績を讃えるものです。

西郷中町町内会連合会は、地域内の人口減が進む中、人のつながりを強くするための様々な活動に取り組み、地域内の防犯・防災意識が高まるとともに、地域行事への住民の参加も増えるなど、大きな効果を上げられました。



表彰状を手にする大田耕士連合会会長(写真右) 写真左は、溝口島根県知事(平成26年2月4日・島根県庁)

お問い合わせ先

隠岐の島町社会福祉協議会
電話 2・0685

竹島トピックス



第9回「竹島の日」記念式典 本町から3名の皆さんに感謝状贈呈

2月22日は、島根県が条例で定めた「竹島の日」です。

この日に合わせ、島根県、島根県議会、竹島・北方領土返還要求運動島根県民会議では、平成18年から毎年、「竹島の日」記念式典及び竹島・北方領土返還要求運動県民大会を開催しています。

今年の式典には、本町の松田町長をはじめ、国会議員を含む関係者など約500名が参加。さらに、政府からは、亀岡偉民内閣府大臣政務官が出席され、竹島問題の早期解決への意欲が示されました。

式典では、国への要望活動や竹島問題研究のために協力・尽力された方々への感謝状の贈呈などが行われました。

なお、隠岐の島町からは、下記3名の皆さまに感謝状が贈呈されました。

「感謝状を贈呈された皆さん」

●池田 正孝 様(栄町地区在住)
昭和40年に学校教育で竹島問題を取り上げられたほか、昭和初期の竹島での漁労について、漁師やアシカの様子など貴重な証言をされました。

●佐々木 恂 様(原田地区在住)
竹島漁労の開拓者である祖父の石橋松太郎氏が、竹島で手掛けたアシカ猟やアワビ漁などについて、詳細に証言され、明治30年代の漁労の実態を明らかにする貴重な資料となりました。

●濱田 ヤスミ 様(神米地区在住)
夫の濱田正太郎氏が製作した、昭和初期に竹島漁労で使用されていたカンコ船の模型を島根県や本町に寄贈され、その模型は、当時の漁労の実態を明らかにする貴重な資料となりました。



「竹島の日」記念式典での感謝状贈呈式の様子(松江市・島根県民会館)

お問い合わせ先

役場総務課竹島対策係
電話 2・2111

平成26年2月28日、隠岐の島町と国立大学法人鳥根大学とは、地域の発展や人材育成などについて、より一層、連携・協力して取り組んでいくための包括的連携協定を締結しました。

この協定により、本町では、鳥根大学が、地域に対する社会貢献活動として行なっている、学術研究の成果の還元などを積極的に活用し、ともに連携しながら、地域社会の発展や人材の育成など地域課題の解決に向け、取り組んでいきます。



協定書を手にする、鳥根大学の小林祥泰学長(写真左)と松田町長(役場ふれあいセンター)

お問い合わせ先

役場企画財政課企画調整係

電話2・8566

平成26年2月28日、隠岐の島町と鳥根県LPガス協会島後支部とは、災害時の緊急用LPガスの調達に関する協定を締結しました。

この協定により、大規模災害の発生に備え、物資が備蓄されるとともに、災害が発生した場合には、優先的に、町が指定した避難所などに物資が供給されることとなります。

※LPガスは、容器による個別供給のため、災害時には、復旧が早く、炊き出しなど避難所での生活を支える重要なライフラインとして期待されています。



協定書を手にする、鳥根県LPガス協会島後支部の谷村文男支部長(写真右)と松田町長(役場本庁)

お問い合わせ先

役場総務課消防防災係

電話2・2111

テレサ・タイムズ ジオパーク・スペシャル 第11回

待ちに待った春、浄土ヶ浦海岸には発見がいっぱい！

長い冬を越えて、いよいよ春がやって来ました！
今月は、布施の浄土ヶ浦海岸に行ってきました。

ここは島後で一番好きな場所のひとつです。松の木、アクアな水と海岸に転がっている様々な色の石からなる風景は、とても穏やかで美しいです。

海岸に降りていくと、海岸線沿いに散策コースがあり、ずっと山の上まで行けます。そんなにきつい道ではないので、少しでもハイキングが好きな方にもおすすめです。
そして、海岸の正面に湖で堆積された大きく立派な地層があり、近くから



春の散策にでかけましょう！



●隠岐布施海岸(国指定名勝)
浄土ヶ浦海岸からあご越岬まで、布施海岸一帯の特徴的な地形景観が名勝の指定を受けています。

観察ができて、楽しいです。この地層は、2600万年前にユーラシア大陸にある湖にできたもので、隠岐諸島ができた時に火山活動によって持ち上げられました。

海岸には、他にも面白い石が多く、見どころがたくさんあります。コースには、ジオパークの説明看板がありますので、ぜひ行ってみてくださいね。

今度、私は、お弁当を持ってピクニックに行きたいと思っています！



ふるさと写真館



このコーナーでは、皆さまが撮影された写真を紹介させていただきます。

【今月の一枚】

油井海岸で撮影された、咲き誇る水仙の写真です。



「油井の水仙」 吉田 徹さん
(平成26年1月24日撮影)

次回も、皆さまのご応募をお待ちしています。詳しくは、左記までお問い合わせください。

■送付先・お問い合わせ先
役場総務課広報広聴係

電話 2,8572

メールアドレス

jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

戸籍コーナー

「誕生」

(氏名)	(地区)	(保護者)
濱田 尊 <small>みぎと</small>	中町	濱田 貴士
齋藤 優叶 <small>ゆうと</small>	中町	齋藤 司
一橋 昊七 <small>そらひ</small>	城北町	一橋 貴大
吉田 結羅 <small>ゆけら</small>	西町	吉田 祐太
勝部 恵太 <small>けいた</small>	南方	勝部 侑祐
齋藤 萌香 <small>もか</small>	有木	齋藤 誠

「おくやみ」

(氏名)	(地区)	(年齢)
齋藤 満徳	元屋	66歳
明 俊子	中町	89歳
森 勝徳	平	67歳
茶山 善博	元屋	76歳

※2月28日までの受付分(敬称略)

【お詫びと訂正】

広報「隠岐の島」平成26年3月号裏表紙「人口と世帯数(平成26年2月1日現在)」の数値に誤りがありましたので、左記のとおり、お詫びして訂正いたします。

○65歳以上人口

【誤】5,393人

【正】5,415人



新聞は頭脳のビタミン剤です！

毎日 / 日経 / 産経新聞舗

新聞を読んでみませんか？

ゆとりある時間づくりにおすすめです。(忙しくても、ひととき新聞で、ほっとタイム)

- 毎日新聞 ~ 文章力には定評があり、読むだけでもよい勉強になります。(小学生新聞もあります)
- 日経新聞 ~ 経済面だけでなく、教養、文化面も充実しています。2014年から始まるNISA(少額投資非課税制度)を活用される方には、必読です。
- 産経新聞 ~ 隠岐には忘れてならない、竹島問題などをよく取り上げて、政府の姿勢を伺いいただいています。
- スポーツニッポン ~ スポーツ、競輪、競馬、芸能など、いろいろと面白い内容になっています。
- サンケイスポーツ ~ 阪神ファンには、是非読んで欲しい阪神タイガース寄りのスポーツ紙です。(阪神ファンじゃなくても、もちろんOK)

隠岐メッセンジャー TEL2-0900 FAX2-0903

あかぼう



家具1個の移動から引越作業

(島外へも提携業者あり)

家の片付け、不用品の処分など

※無料見積りできますので、まずはお電話ください。

隠岐メッセンジャー TEL2-0900 FAX2-0903

広告募集中!

総合誌「隠岐の島」に広告を掲載しませんか。

- 配布世帯数約 6,900 世帯!
- 掲載期間・掲載枠数に応じて各種割引あり
- 詳しくは、隠岐の島町役場総務課広報広聴係までお問い合わせ下さい。

電話 2-2111

メール jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

書籍・雑誌 文具 事務・OA機器 スポーツ用品 印鑑・ゴム印 学校教材

挨拶状・名刺印刷

印鑑・ゴム印

ご注文承ります!

Culture Spot ほっとり

TEL: 2-0092 FAX: 2-0413 (日曜日定休)



2階大広間にてフローリング対応可能です。

結婚式・披露宴等承ります。

会場をコーディネートして、あなただけの結婚式を...
無料相談、承ります。お気軽にどうぞ。親族お披露目会、披露パーティー等もご相談ください。



隠岐プラザホテル
OKI PLAZA HOTEL

隠岐の島町港町天神原
TEL/08512-2-0111
FAX/08512-2-0521

スマートフォン教室実施中!
開催日/毎週木曜日 午後2時~4時 参加無料!!
※参加希望の場合は大変お手数ですがお電話にてお申し込み下さい。

NTT **docomo**
ドコモショップ隠岐店

●営業時間:午前10時~午後7時
●定休日:火曜日
685-0015隠岐郡隠岐の島町港町塩口24-9
NTT西日本隠岐ビル1F

0120-075-445



春のギフトフェア

進学・結婚・出産・新築 等各種内祝い
お気軽にお問い合わせ下さい
kyomiyabunten.com



西町八尾 3-81 TEL 2-0425 **京見屋分店**

炉端 味

要予約・一日一組様限定(4名様以上)
お一人様 4,000円~
【送迎も致します。】

隠岐の島町岬町中1津
電話 08512-2-6566



さかえ 電話5-3099

福祉タクシー・霊柩車
24時間受付

運転代行
AM1時まで受付

着物レンタル
隠岐の島町中町百貫 3-9-2
カトリア美容室
TEL2-0688
夜間電話 2-3215

着物レンタル始めました
冠婚葬祭、お宮参り、七五三
成人式、婚礼、還暦など
着付け・ヘアセット
足元にいたるまで全て
トータルでご用意いたします。

5,000円より
どんなご相談にも応じます。
お電話お待ちしております。



料亭末広
冠婚葬祭料理
コース料理4,000円~
100名様収容

和風ダイニング 真心庵
コース料理3,000円~
各種アラカルト料理500円~
1名様から24名様(各個室)

クラブ末広
団体様(10名様以上)歓迎
女性 2,000円~
男性 3,000円~

**歓迎会、花見
冠婚葬祭
承ります**

プラン・人数などお気軽に
ご相談ください

有限会社 末広 電話 2-0014

新入学 おめでとう SALE

シタディ サラタ館
西郷店
ファンシーショップ・贈答品・ギフト

新製品入荷致しました

インテリアショップ・和洋家具・婚礼セット一式
あずま家具住建センター

隠岐の島町城北町340(隠岐病院前)
電話 2-3265 営業時間 平日 AM 9:00~PM7:00
FAX 2-3266 (不定休) 日祝 AM10:00~PM6:00



隠岐の島町行事予定 4月

1日	火	
2日	水	
3日	木	
4日	金	
5日	土	
6日	日	布施の山祭り 9:30～(布施・大山神社)
7日	月	図書館休館
8日	火	
9日	水	年金相談 13:00～16:00(役場ふれあいセンター)
10日	木	年金相談 9:30～12:00(役場ふれあいセンター) 隠岐の島町ノーレジ袋デー
11日	金	
12日	土	
13日	日	第22回隠岐いぐり凧祭り 10:00～(総合運動公園)
14日	月	図書館休館
15日	火	納付金時間外窓口 17:15～19:00(役場税務課)
16日	水	
17日	木	
18日	金	人権相談 13:00～16:00(隠岐島文化会館)
19日	土	食育の日
20日	日	図書館休館
21日	月	隠岐国分寺蓮華会舞 13:00頃～(隠岐国分寺) 図書館休館
22日	火	
23日	水	
24日	木	
25日	金	
26日	土	
27日	日	
28日	月	図書館休館
29日	火	昭和の日 第68回全隠岐陸上競技選手権大会 9:00～(隠岐高校グラウンド)
30日	水	納付金時間外窓口 17:15～19:00(役場税務課)

布施の山祭り 県指定無形民俗文化財



と き 4月6日(日)午前9時30分～
と ころ 大山神社(布施)

■お問い合わせ先：教育委員会生涯学習課 電話2-2126

隠岐いぐり凧祭り 町指定無形民俗文化財



と き 4月13日(日)午前10時～
と ころ 隠岐の島町総合運動公園

■お問い合わせ先：教育委員会生涯学習課 電話2-2126

隠岐国分寺蓮華会舞 国指定無形民俗文化財



と き 4月21日(月)午後1時頃～
と ころ 隠岐国分寺境内(池田)

■お問い合わせ先：教育委員会生涯学習課 電話2-2126

編集室

人口と世帯数

平成26年3月1日現在

人口	15,180(-6)人
男	7,251(-3)人
女	7,929(-3)人

内15歳未満1,740人(11.5%)
内65歳以上5,430人(35.8%)

世帯数 7,200(+1) 帯

増 転入20人 出生7人 その他0人
減 転出17人 死亡16人 その他0人

※括弧内は前月比

▼寒い日が続いた冬が、終わりを迎えます。空の青さや空気の暖かさが増し、少しずつ春の雰囲気を感じられるようになりました。のんびりした時間の中で、桜やオキシヤクナゲなど美しい風景を楽しみながら過ごす春を、待ち遠しく感じている毎日です。

▼そういった隠岐ならではの貴重な自然を守り、未来にのこしていくためには、限られた資源を有効に活用しながら、自然とうまく暮らしていかなければなりません。そのため、隠岐の島町では、今回の特集で取り上げた木質ペレット事業や、環境問題をPRするイベント・啓発活動などを実施しています。▼環境に配慮した様々な活動が行われている中で、ご保育園の子どもたちも自発的にエコ活動に取り組んでおり、その様子がテレビに取り上げられました。

▼ゴミ拾いや、環境問題をテーマにした演劇の発表などをとおして、ものを大切にすることを学び、地球を守るための活動を呼びかける子どもたちの姿は、多くの方が環境問題への関心を高めるきっかけとなったのではないかと思います。子どもたちの活動が、家庭、地域、そして町全体に広がっていくことを願います。

(M・O)